

交換留学(派遣) 近況報告書

留学先での生活はいかがですか。本報告書は以下の目的のために使用されます。
① 皆さんの近況等を把握するための資料です。何か困ったこと等があれば、本報告書に限らず速やかに教務係までご連絡ください。
② 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

本報告書は写真データと共に提出してください。(提出締切日12/6)



あなたの情報(本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません)	
氏名:	
学籍番号	
メールアドレス:	
留学先大学:	ウィーン経済経営大学
留学先での所属学部・研究科:	
留学先での在籍身分:	交換留学生
留学期間:	2022年9月～2023年6月
神戸大学での所属学部/研究科:	経営学部
学年(出発時):	学部3年
本報告書記入日:	2022/12/4

1. 出発前について		
1-1	交換留学以前に海外留学の経験はありますか。	いいえ
	「はい」の場合、留学先及び留学期間を記入ください。	
1-2	この留学プログラムを最初にどのように知りましたか。	所属部局の掲示板
	その他を選択した場合、記入してください。	
1-3	このプログラムに参加した動機を教えてください。	最もよく当てはまるものから順に4つまで選んで順位をつけてください。(1:最も強い動機)
	学術的な目的(研究を深めるなど)	2
	語学力の向上	3
	プログラムの時期がちょうど良い	
	プログラムの長さがちょうど良い	4
	かかる費用がちょうど良い	
	地理的な条件が良い	
	将来のキャリアのため(就職に役立つなど)	1
	家族のバックグラウンドと関係がある	
	異文化を体験したい	
	その他(具体的に記入)	
1-4	出発前にどのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば記入してください。	過去の先輩の経験談、インターネット上のブログ記事
1-5	VISAについて	
	VISAの種類:	在留許可 (resident permit for students)
	申請先:	MA35
	必要日数:	1か月
	VISA取得にかかった費用:	25400円+受け取り€20
	VISA申請のために求められた書類:	申請書、現地の住民票、パスポート、寮の契約書(住居証明書)、奨学金受給証明書、現地の銀行の残高証明、無犯罪証明書、現地の大学のacceptance letter、その他大学から配布されるfinancial meansに関する資料など
1-5	その他、VISA申請の際のトラブルや、注意すべき点があれば記入してください。	申請は現地についてから行うが、日本でしかとれない資料もあるので、早めに準備しておくべき。とくに無犯罪証明書など
1-6	出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用	とくになし
1-7	どのような種類の保険に加入したかを教えてください。また、現地で加入した保険があれば記入ください。	国内: 大学斡旋のOSSMA 現地: オーストリアの学生保険 Feelsafe (国民保険)
1-8	その他に必要なだった手続き、方法、料金等	現地について3日以内に住民票を申請・取得した(メールで必要書類を送ればできる)。オーストリアの銀行の口座開設(Erste Bankで開設した)

2. 留学先到着後の手続きについて

2-1	到着時について	
	利用旅行会社(航空券の手配をした会社):	Emirates Airline
	到着空港名:	Vienna International Airport
	空港到着時間:	12:55
	到着地からの移動手段:	知人の出迎え
	移動の所要時間・料金:	€15
	到着地からの移動で注意する点があれば記入ください。	大学にbuddy 制度があるのでそれに登録しておくとはぼbuddyが確実に寮の鍵のピックアップとお迎えをしてくれるので安心
2-2	住居について	
	住居のタイプ:	大学寮
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居(寮、アパート)の名前:	Gassgasse
	部屋の種類:	その他
	その他を選択した場合、記入してください。	キッチンのみ4人で共用・それ以外は個別
	ルームメイト:	留学生
	その他を選択した場合、記入してください。	
	住居の探し方:	大学の斡旋
	その他を選択した場合、記入してください。	
	大学までの通学時間・手段:	30分
	住居の周りの環境はどうですか。	静かで安全。近くにスーパーやショッピングモール、IKEAがあるので生活で困ったことはほとんどない
	毎日の食事はどうしていますか。	自炊
住居は渡航前に、または渡航後すぐに見つかりましたか。トラブルはありませんでしたか。	トラブルはとくになし	
2-3	留学生向けオリエンテーションについて	
	留学生向けオリエンテーションの有無について:	有り
	参加義務について	必須
	参加費用:	無料
	有料の場合、金額:	
	オリエンテーションの内容を記入してください。	大学のInternational Office主催で半日かけて行われる。大学の説明、キャンパスの説明、その他ウィーン市内のルールの説明などとても手厚かった。
2-4	その他、渡航してから必要な手続きについて	住民票登録(到着3日以内におこなわないといけない)
	現地で滞在許可申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。	resident permitは6か月以上の滞在から必要(ビザにあたる)
	その他、現地到着後にした手続き(健康診断、予防接種等)があれば、方法、料金等を記入してください。	インフルエンザの予防接種を受けた 大学のキャンパス内でIDを持っていけば無料で受けられた

3. 語学力向上のためのコースについて

3-1	語学力向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学(語学学校)名、コース名、料金、期間等を記入してください。	ドイツ語の授業 (pre-semester/semester両方とっていた)
-----	--	--

4. 大学の授業について

4-1	履修登録について	
	履修登録の時期:	出発前
	履修登録の方法:	オンライン
	その他を選択した場合、記入してください。	
	登録時に留学生として優先・配慮はありましたか。	有り
	優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。	
	希望通りの授業が履修できましたか。	はい
	希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。	
4-2	現在までに履修している授業について記入してください。	クリックで別シートへ
4-3	一週間のスケジュール(授業時間、課外活動等、毎日の生活)を記入してください。	クリックで別シートへ

5. 現在までの感想を自由に記入してください。(800字〜)

留学はとても楽しく、3か月が経ったところですが充実していて成長を実感できています。まず、環境としてはヨーロッパの中心に位置し首都であることから様々な国から留学生が来ていて非常に国際色の高い大学です。友達はほとんどが留学生ですがアメリカ、カナダ、ハンガリー、アルゼンチン、韓国、インドネシア、ベルギーなど本当に国籍はさまざまです。留学生の友達も現地の学生も非常に英語力が高くはじめは慣れるのに大変でしたが、英語力を伸ばすには最適な環境であると感じています。加えて、WUはキャンパスがとてもきれいで特に学習するスペースがたくさんあります。私のお気に入りには図書館で、有名な建築家が建てた宇宙船のような建物の中で勉強できるので集中力も高まり勉強にも集中しやすい環境が整えられています。

次に授業に関してですが、授業はすべて英語で行われ、どの授業にも留学生が多いので英語力が必要不可欠です。しかし同時に専門知識やプレゼンテーションのスキル、グループワークでのディスカッション力など英語以外のスキルも必要となってくるので日々留学生や現地の学生に刺激をうけながら受けています。授業の内容はグループワークやケーススタディがほとんどですべてがレクチャーで終わる授業はありません。どれだけ授業中に自分の意見を明確に持ちながら授業に臨めるかが重要だと感じています。

また、生活に関しては、ウィーンはとても安全できれいな街ですので、一度も不便を感じたことや不快に感じたことはありません。スーパーが日本のコンビニ並みにいたるところにあるのでそこに行けばだいたい何でもそろいます。初めての一人暮らしではじめは不安もありましたがわからないことを自分で調べたり考えたりすることで、自己管理能力や自立力もついたと思います。これも留学してよかったと感じることです。

最後に、3か月経って一番強く感じることは留学生生活は自分自身でどうとでもできるということです。同じ大学に留学している留学生の友達をみても本当に生活はさまざまです。友達をたくさん作って交流することもできれば、勉強に集中することもできます。できるかぎり自分は留学をしてどうなりたいかを具体的に想像して目標を決めて留学に臨むことが大切だと感じました。これからは、ヨーロッパ、ウィーン、WUでしか学べないことを中心に勉強し、グループワークや授業で自分の価値をしっかりと出すことを目標にしてこれからの留学生生活を頑張りたいと思います。

6. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書と共に提出してください！

6-1	神戸大学では所属学部・研究科教務係及び国際交流課にて、留学を考えている学生等のために報告書を閲覧できるように保管します。あなたは、本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか？（あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません。） ※閲覧資料にすることに同意しない場合でも、あなたの近況等を把握するため及び本プログラムの改善のために学内関係部署に転送することがあります。	リストから選択してください
6-2	あなたの報告書の一部を引用して、本学の印刷物やウェブサイトに掲載することに同意しますか？	リストから選択してください
6-3	もし写真を提出する場合、あなたの写真を報告書とともに閲覧資料にすることに同意しますか？	リストから選択してください
6-4	もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか？	リストから選択してください
6-5	もしあなたと同じ大学(国)に留学する神戸大学の学生があなたと連絡を取りたい場合、あなたのメールアドレスを学生に伝えることに同意しますか？	リストから選択してください
	同意する場合、連絡可能なメールアドレス:	

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料になります。
残りの留学生活が楽しく実り多いものであることを神戸大学教職員一同、祈念しています。

4-2 現在までに履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数／週	留学先での単位数	授業での使用言語	履修している学生数	予習、復習、テスト等の成績評価についてアドバイスも含めて教えてください
1	Entrepreneurial Finance - Theory and Practice	Hans Landström	5時間/週	6	英語	15人	予習：2回に1回ケーススタディがあるのでその準備のために資料を読まなければいけない。復習：授業のスライドを配布され、教科書もあるのでそれを見ながら復習をしたら問題ない。評価：テスト50%、最終課題50%。最終レポート/プレゼンテーションはグループプロジェクトとして投資家にインタビューをしてその結果を発表する。
2	Internationalization in Professional soccer	Jonas Puck, Jakob Müller	4.5時間/週	6	英語	20人	最も実践型の授業。オーストリアウィーンという地元のサッカーチームの新規事業を開拓し提案する授業。各授業はスキルセッションとコーチングセッション②に分かれており、基本的なプレゼンテーションのスキルやサッカー業界の動向などをゲストスピーカーから学べる。最終プレゼンはオーストリアウィーンのアジアでCEOに対して行いFBをもらう。プロジェクトはすべてグループで行われるためチームメンバーと仲良くなれる。予習復習という概念はなかったが、毎授業でチームの成果物を発表するためその準備は必要。評価は授業中のプレゼン20%、最終プレゼン100%
3	International Entrepreneurial Strategy	Paul Moritz Putzhammer	4時間/2週間	6	英語	20人	WU出身の起業家が自身のビジネスをアメリカに進出させる際の戦略を考える授業。戦略の内容はマーケティングなどではなく、市場規模推定と法律の部分であった。ただし、授業は各チームの成果物を発表しFBをもらうだけだったので、実際にレクチャー形式で知識を学ぶことはできなかった。チームのプロジェクトのためにリサーチをしたりプレゼンをつくるスキルは身についたが教授から学んだというよりもチームメンバーと試行錯誤して自分たちで学んだ。予習復習という概念はなかったが、毎授業でチームの成果物を発表するためその準備は必要。評価はプレゼンテーション100%。
4	Corporate Responsibility in the Global Context	Wendy Chapple	3.5時間/週	6	英語	20人	レクチャー形式の授業。企業のCSR活動におけるフレームワークや分析方法、戦略策定方法などについて学んだ。教授はとてもやさしく熱心な方だったので非常に勉強になった。レクチャー型であるがやはり授業内ではケーススタディが行われ、それをチームで分析することが多かった。予習はケーススタディが配布されたときのみ行っていた。復習はスライドを見返す程度。評価：レポート100%。
5	Deutsch A1.1+	Christine Ebner	2時間/週	3	英語	15人ほど	テキストを使いながら基礎的なドイツ語を学んだ。教授もやさしくてWUの授業の中で最も和やかな授業だった。宿題が毎回出る。テストが期末にある。
6							

・授業(カリキュラム等)について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

授業は長さや頻度はバラバラで、学期を通しておこなわれるものと1か月/1週間集中型のものがある。うまく組めば1週間まるまる休みを作れたりもするので非常にフレキシブルだが、授業数がかなり多く、各授業がかぶらないように履修を組むのが大変。クラスのサイズはほぼ確実に20人程度で少人数制。それもある、履修登録は海外アーティストのライブ並みの争奪戦。成績評価は授業によるが、グループプレゼンが課されることが多い。現地学生は非常にレベルがたかくよく勉強する。図書館が22時まで相手いて閉館まで勉強している人もよく見る。WUの学生はプレゼンテーションに慣れていてインターンをしている人も多いので、スライド作成能力が異常に高い。

4-3 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
8:00	図書館で勉強	授業	授業	授業	授業	図書館で勉強	旅行
9:00					授業		
10:00					授業		
11:00							
12:00							
13:00		課題や家事	ジム	ミーティング			
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00	友達とクリスマスマーケット	図書館で勉強	ジム	ジム	ジム		
19:00	授業						
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							